

〈〈他県等の先進的取組事例①〉〉

福岡県「女性大活躍推進自主宣言」

- 福岡県では、平成 25 年5 月から地元経済界主導で産学官民一体の運動「女性の大活躍推進福岡県会議」を展開。
- 企業・団体がそれぞれ女性登用の目標を掲げ「自主宣言」。

H26.12 現在 150 件

女性大活躍推進自主宣言 企業・団体

150件

2014/12/09 現在

No.	企業・団体名	自主宣言目標
150	九電産業株式会社	5年間で女性管理職数を5割程度増やすよう育てます。
149	有限会社ゼムケンサービス	私達は現在、女性管理職比率は60%であり、女性主導型家づくり店づくりまちづくりをしています。これからさらに男女共創をすすめ、女性管理職比率を2020年までに70%、社員の平均年収を150%UPする目標を宣言します。
148	みやま市	みやま市男女共同参画基本計画（H23～H32）に基づき、女性職員の幅広い配置と積極的な登用に努めます。平成32年4月において女性役職者（監督者以上）の比率を20%以上とする。
147	西日本鉄道株式会社	西日本鉄道では、従前より、男女の区別なく個々の能力に応じて管理職登用を行っています。今後もさらに女性の管理職登用を進め、2019年度までに女性管理職数（係長以上）を現在の26名から約2倍の50名以上とします。
146	富士通九州システムズグループ	2015年以降に毎年1名以上の女性管理職を登用する。これにより2020年度には女性管理職比率を倍増させる。
145	日本和装ホールディングス株式会社(福岡局)	<全社目標> 5年後までに幹部職員（部長職以上）の女性の割合を現在の33%（2014年度）から50%以上にします。
144	株式会社アールコレクション	現在役員4名全て女性。スタッフ4名中女性3名。今後新規採用するも、基本的に女性を採用する予定。今後5年間の目標として、女性の管理職比率が現在の87.5%を上回ることを。
143	九州旅客鉄道株式会社	管理職に占める女性の比率を平成31年4月1日までに6%とする。
142	九州スタッフ株式会社	5年以内に女性管理職を現在の1名から5名に増やします。
141	那珂川町	平成26年度現在22.0%である監督職以上（係長職以上）に占める女性の割合を平成30年度までに25%以上とします。
140	株式会社オフィスat	3年以内に、女性管理職を1名増やします。
139	大刀洗町	大刀洗町男女共同参画計画（平成23年度～32年度）に基づき、性別にかかわらず個人の能力による登用を推進し、女性が積極的に参画できる環境づくりに努めます。平成30年度までに管理・監督職員（係長級以上）に占める女性職員の割合を30%以上とすることを目標とします。

〈〈他県等の先進的取組事例②〉〉

富山県「とやま★女性の活躍応援サイト」

- 富山県では、女性のキャリアアップや再就職、育児・介護の支援情報や、先駆的な取組をしている企業の紹介など、一覧性に優れたポータルサイトを開設しています。

富山県「とやま★女性の活躍応援サイト」のスクリーンショット。ウェブサイトのデザインは明るく、女性の活躍を応援するテーマが感じられる。ナビゲーションメニューには「トップ」「富山県の取り組み」「女性のチャレンジ支援情報」「輝く!女性からのメッセージ」「輝かせる、とやま元気企業」「お知らせ」があり、ソーシャルメディアの共有ボタンも配置されている。メインバナーには「元気とやま働く女性ネットワーク 煌めく女性リーダー塾」の告知があり、第2期開講中（2014年7月～2015年3月）とされている。下部には「富山県ではチャレンジしたい女性をみんなで応援しています」というメッセージがあり、キャリアアップ、再就職、育児介護相談、企業紹介に関するカードが並んでいる。また、「お知らせ」欄には最新の掲載情報や、「輝く!女性からのメッセージ」欄にはリッチェル炭谷知江さんのインタビュー記事、「輝かせる、とやま元気企業」欄には三協立山株式会社の紹介記事が掲載されている。

〈〈他県等の先進的取組事例③〉〉

広島県「働く女性応援隊ひろしま」

- 広島県では、「女性の働きやすさ日本一」をめざして、経済団体、労働団体、行政が「働く女性応援隊ひろしま」を結成し、企業に対して女性の活躍促進を働きかけています。

女性の働きやすさ日本一への挑戦

平成26年度の事業展開

【働く女性活躍促進シンポジウム・研修会】

経営者や人事担当者を対象に、女性の活躍促進に向けた先進事例や取組方策等を紹介

■シンポジウム

8月25日(月) 広島市内

■研修会 9月～2月

地域女性活躍加速
化交付金を活用

【働く女性活躍促進のためのノウハウ導入手引書の作成】

■女性の活躍の先進事例の収集、分析を行い、手引書を作成

地域少子化対策
強化交付金を活用

【保育コンシェルジュ配置】

■保護者に適切な保育サービスを紹介するコンシェルジュを配置する市町を支援(3市町11人)

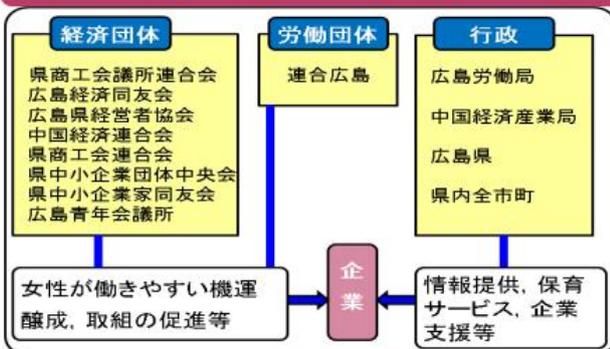
【保育士人材バンク】

■県に設置した保育士人材バンクの運営による潜在保育士と保育所のマッチング、新卒者向け合同就職説明会等

経済団体、労働団体、行政が参画。女性の活躍を推進

「働く女性応援隊ひろしま」を結成 (平成26年4月10日結成)

中国地方初!



〈〈他県等の先進的取組事例④〉〉

埼玉県「チェンジ! 企業&男性」

- 埼玉県では「チェンジ! 企業&男性」として多様な働き方を実践企業の事例、率先して家事・育児に参加する男性を紹介しています。

埼玉版 ウーマノミクスサイト

現在働いている・働きたいウーマン | 起業したいウーマン | チェンジ! 企業&男性

学生ページ | 女性オススメ!商品・サービス | SAITAMA Smile Women フェスタ

TOP > チェンジ! 企業&男性

チェンジ! 企業&男性
Change ! company & men

ウーマノミクスTV
～経営者が語るウーマノミクス～

男性のロールモデルのご紹介

企業内保育所

多様な働き方実践企業
企業紹介・検索

ウーマノミクス
図書館

男性の働き方見直し
倶楽部

リンク集 >

〈〈他県等の先進的取組事例⑤〉〉

農山漁村女性・生活活動支援協会「ひめこらぼ」

- 同協会では、「ひめ（女性農林漁業者）」になりたい人、「こらぼ（連携）」したい人の登録を募り、双方向の情報交換を全国的に展開し、新たなビジネスチャンスを創出



女性農林漁業者とつながる全国ネット
ひめこらぼに参加しませんか？

ひめこらぼ
HIMECOLABO

女性農林漁業者とつながる全国ネット ひめこらぼとは？

農林漁業に携わる女性経営者や若手女性農林漁業者の経営発展をめざすネットワークです。
このネットワークは、農山漁村女性だけでなく、農業以外の異業種分野、民間企業の方にもご参加いただき、ビジネスパートナーとしての関係づくり、情報交換・交流・連携を進めていきます。
起業や6次産業化の取組のほかにも、食と健康、子どもの未来と環境、地域振興、農山漁村女性の仕事おこしなど様々なテーマを共有し、学び、発信していきます。
都道府県段階の組織とも連携を図り、全国でネットワークをつなげます。
ひめこらぼは、農山漁村男女共同参画推進協議会が運営しています。（事務局：農山漁村女性・生活活動支援協会）。

〈〈他県等の先進的取組事例⑥〉〉

農林水産省「農業女子プロジェクト」

- 農林水産省では、様々な企業のシーズと、女性農業者が培った知恵を結びつけ、新たな商品やサービスづくりを広く発信

H27.1 現在 農業女子233名、参加企業20社

「農業女子プロジェクト」は、女性農業者が日々の生活や仕事、自然との関わりの中で培った知恵を様々な企業のシーズと結びつけ新たな商品やサービス・情報を社会に広く発信し、農業で活躍する女性の姿を多くの皆さまに知っていただくための取り組みです。

農業女子PJ
メンバー募集!

農業女子プロジェクトについて 私たちの取り組み ログマークについて 農業女子メンバー 農業女子的アイデア

- 野菜メニュー、ほ場トイレ、軽トラ etc.

【農業女子の野菜が喜ぶメニュー開発】（日本サブウェイ株式会社）

農業女子と一緒に野菜のおしほを活用して、野菜を子どもたちにもっと好きになってもらえるようなサイドメニューを企画する本プロジェクト。12月11日に開催されたキックオフミーティングでは、伊藤社長が行った東京農業大学における「日本サブウェイ」のブランドコンセプトの講演を聴講。場所を移し、サブウェイ本社の、店舗そのままのような研修施設で、サンドイッチづくりの体験実習と、マーケティングや商品開発研修を受けました。女子メンバーは、施設キュウリ、原木しいたけ、お茶、レタスなど、それぞれ異なる農産物の生産者。自身の扱う農産物の特徴や、生産時期、地域で行っている活動なども含め、今後の活動やメニュー企画に向けて活発な意見交換が行われました。

【女子的トイレ開発プロジェクト】（株式会社レンタルのニッケン）

「園場にトイレが無い」「仮設トイレはあまり使いたくない」など、農業女子が日頃大きな課題と考えている園場でのトイレ。そんな農業女子の意見を取り入れ、女性が進んで使いたくなる仮設トイレを開発するのが本プロジェクト。

1回目の会議は、12月11日にレンタルのニッケンの足利オフィスで開催。トイレを実際に見た後、会議がスタート！ 仕様などの議論に終始してしまわないように、参加者全員で農業のイメージや抱える問題点を整理して、本プロジェクトのゴールを考えました。「女子的トイレの製作が本当のゴールではない！」「女性を含め、就農者や農場にやってくる人が増える」「これまでのイメージを払拭することが農業の未来を変える！」など、仕様については、現状の「困った」をベースに、大きさ、デザイン、照明、収納、清掃など様々な意見が出されました。

【私の「軽トラプロジェクト」】（ダイハツ工業株式会社）

農業女子の視点も取り入れた次世代の軽トラの企画・開発を目的に推進されている本プロジェクト。全国の農業女子の軽トラ利用の実態、不満点や要望を開発担当者が直接聞きに行く「農業女子向け軽トラ調査」が、全国各地で展開されています。

農業女子の自宅などに集まったメンバーとダイハツ工業の開発担当者。最初は戸惑いながらも徐々に女子ならではの打ち解けた雰囲気の中で調査は進められています。北海道、姫路、熊本を結ぶ、今後も進んでいきます。

農業女子の大事な仕事道具である軽トラ。『おしほや、個性も表現できたら』『女子ならではの快適・便利機能も欲しい』『仕事をもっと効率的に進めたい』と大いに広がる農業女子の声、次世代軽トラ開発に向けて活発な意見が各地で交わられています。